



第3期 医療機器開発海外展開人材育成プログラム 最終報告会

開催報告

本プログラムの最終報告会を2018年9月28日（金）に開催いたしました。

最終報告会では、国立国際医療研究センター病院(以下、NCGM)院長 大西真先生、医工連携推進室 室長 丸岡豊先生、医療機器管理室 深谷隆史先生、国際医療協力局 杉浦康夫先生、土井正彦先生ほか3名の先生方、受講生として参加された医療機器メーカーの方々とその上長の方々、本プログラムに関心を持つものづくり企業、医療機器メーカーの方々が出席しました。

報告内容

最終報告会では、受講生の方々から各講義で学んだこと、今後の海外展開に向けた課題、取組方向について発表いただきました。

受講生は、中間報告会での質疑応答、コメント等を踏まえ、海外の医療の現状を深掘りし、現地で求められる医療機器について検討を重ねてきました。

NCGMの先生方、受講生、参加者の方々との活発な議論を通じて、海外展開をおこなう際のヒントを得ることができました。

(最終報告 目次)

- 全体スケジュール
- 最終報告会までの取組内容

講義「海外の医療の現状を学ぶ」：

ベトナム、ミャンマー

見学：

医療機器管理室/医療機器ハンズオン、

ER救急センター

検討会 全4回

- 全体ディスカッション
- 修了書授与式
- 講評、閉会挨拶



最終報告会の様子 開会挨拶



最終報告会の様子 参加者の方々



最終報告会の様子 修了証授与

第1期生～3期生の活動実績について

第1期生～第3期生の活動実績をWebサイトで公開しています。
詳しくはhttps://ikou-hub.tokyo/contents/kaigai_jinzai_program_index/